

紹介!! 13のモデルコース

① 久々利の街並みと美濃桃山陶の聖地を体感する

片道
5.0 km

歴史を感じる久々利の街並みを散策後、小淵ため池公園を経て荒川豊蔵資料館を目指すコースです。四季の自然を堪能しながら美濃桃山陶の聖地を体感することができます。



② 里山の景観と「ふれあいパーク・緑の丘」を楽しむ

周回
7.2 km

久々利川沿いの田園風景や常夜灯の残る旧道を、四季の自然を満喫しながら歩くコースです。「ふれあいパーク・緑の丘」には1周1kmのウォーキングコースもあります。



③ 明智光秀の里と花フェスタ記念公園周辺を散策する

周回
9.9 km

明智光秀ゆかりの地から花フェスタ記念公園周辺を歩くコースです。花フェスタ記念公園では約7,000品種のバラが見られ、道の駅可児ッテでは地元直産品の買い物が楽しめます。



④ 可児川沿いで、水辺の清風を満喫する

周回
6.8 km

ふるさと川公園から、ゆったりと可児川上流を目指すコースです。可児川沿いの桜並木は見事です。お帰りは明智駅から電車でも。



⑤ 可児川沿いで、水鳥の遊ぶ風景に出会う

周回
3.7 km

可児駅・新可児駅近くの可児川沿いを歩くコースです。可児川ではカモやサギ、カワウなどの水鳥が見られ、運が良ければカワセミにも出会えます。



⑥ 文化創造センターから大河合流の地を目指す

片道
4.6 km

文化創造センター・アールから、木曾川と飛騨川が合流する川合公園へ向かうコースです。木曾川の雄大な景色を満喫しながら川沿いを歩きます。



⑦ 清流のマイナスイオンと自然の奏でる音色に癒される

片道
4.7 km

ボランティアの皆さんの力により整備された木曾川左岸遊歩道を通り、土田の可児川下流域自然公園を目指すコースです。自然の奏でる音色に癒されながら、整備された竹林の道を散策します。



⑧ 可児川沿いで、伝承の地を巡る

周回
9.5 km

可児川下流沿いを歩くコースです。「鬼ヶ島」や「武蔵ヶ淵の水神」など古来その由来が伝承されるスポットや「自然と人との共生モニュメント」などを巡ります。



⑨ のんびり歴史&自然を堪能する

周回
7.1 km

可児川下流域自然公園を出発し、帷子地区のどこか懐かしさを感じる風景の中を散策します。ルート上の各所から鳩吹山登山にトライアルも!



⑩ 里山の景観と「やすらぎの森」を楽しむ

周回
6.3 km

帷子公民館を起終点とし、昔懐かしい里山風景の中を歩くコースです。コース沿いの「やすらぎの森」は、大自然の中で森林浴やウォーキングを楽しむことができる公園です。



⑪ ささゆりクリーンパークに続く田園風景を楽しむ

片道
4.7 km

ささゆりクリーンパーク、わくわく体験館につながる田園風景を歩くコースです。わくわく体験館では、緑豊かな自然の中でガラス工芸体験が楽しめます。



⑫ 四季の自然を楽しみながら東海自然歩道を踏破する

片道
7.9 km

市を東西に横断する東海自然歩道の中央部をベースとしたカントリーコースです。四季の移ろいを楽しみながら、のどかな田園風景の中を歩きます。



⑬ 森蘭丸ゆかりの城下町、美濃金山城跡を散策する

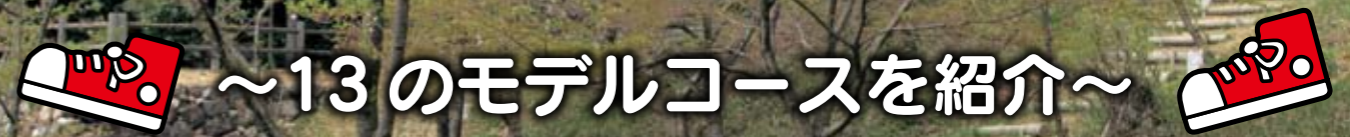
周回
5.0 km

国史跡「美濃金山城跡」や森蘭丸ゆかりの城下町を巡るコースです。城下に多数配置された寺院や豪商ゆかりの地などを気ままに散策します。



ケイ Kルートで

市の元気づくり!



市は、自然や歴史・文化などとのふれあいができるウォーキングルートとして「Kルート」を設定しました。今回は市の魅力を感じ、やすらぎや元気を与えてくれるスポットを結ぶKルートの魅力を紹介します。

Kルートへの意見を募集しています

Kルートを皆さんに親しまれるより良いものに作り上げていくため、ルート(モデルコース)の設定に関することや、ルート上やルート近くにあるお薦めスポット(名所、風景など)、ルートの活用例、ルートを充実していくためのご提案など、Kルートに関することについて広くご意見を募集します。意見は、Kルート改善の参考資料として活用します。

応募資格 市内在住、在勤、在学の人
提出方法 任意の用紙に、意見、提案、氏名、年齢、住所を記入のうえ、持参、郵送、ファクス(☎0345)、電子メール(sogoseisaku@city.kani.lg.jp)のいずれかにより提出してください。
※電話・口頭による意見の受け付けは行いません。
※意見への個別の回答は行いません。
※提出された意見は内容を公表することがあります(住所、氏名などは公表しません)。
※ルートの詳細は、市のホームページまたは総合政策課、各連絡所に設置した地図で確認できます。

「Kルート」とは

市内には、名所・旧跡や公園、四季折々の美しい景色、川のせせらぎなど、やすらぎや元気を与えてくれる数多くのスポットがあります。Kルートは、こうした市内の魅力あるスポットを一本のルートとして結び、ウォーキングやサイクリングなどに利用することで、自然とのふれあい、家族や友人との交流、健康維持や体力の向上など、心身のリフレッシュをしながらそれぞれのスタイルで楽しみ、人や地域の元気づくりにつなげて

いくためのルートです。

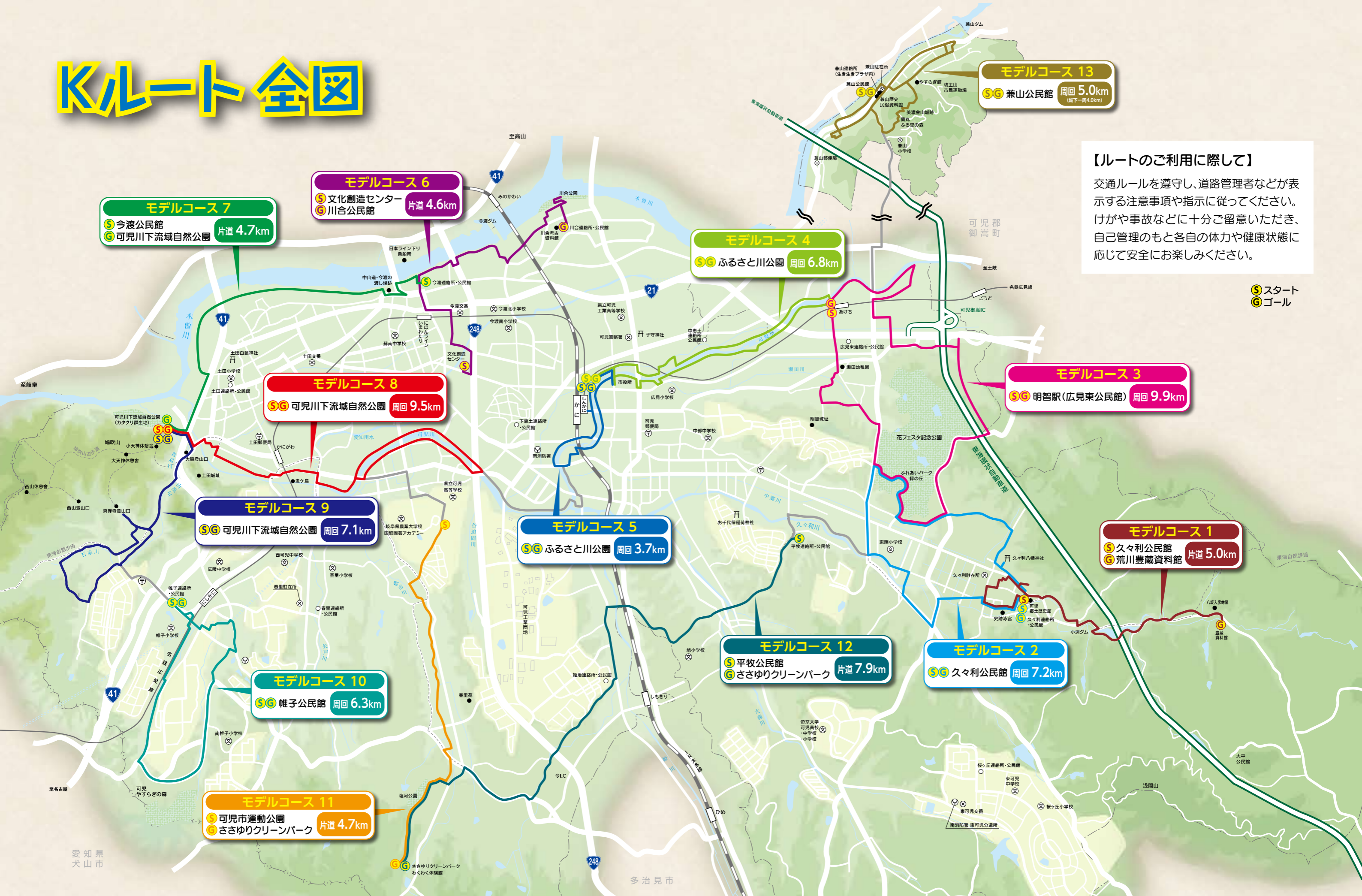
Kルートの「K」は、可児市健康子育て・観光などを象徴しています。

13のモデルコースを設定

Kルートを皆さんが利用する際の目安となるよう、距離や地域の特徴、中心となるスポットなどを示した、13のモデルコースを選定しました。選定にあたっては、市の顔となる観光的なスポットを結び、景色の良い道、発着点に駐車場があるなどの要素を考慮しました。



Kルート全図



【ルートのご利用に際して】
 交通ルールを遵守し、道路管理者などが表示する注意事項や指示に従ってください。
 けがや事故などに十分ご留意いただき、自己管理のもと各自の体力や健康状態に応じて安全にお楽しみください。

● S スタート
 ● G ゴール